

労福協 NEWS

2016.7 No.79

労働者福祉を進める3団体による 「わーくウェル感謝と交流の集い」開催される

6月17日、徳島グランヴィリオホテルにおいて、公益社団法人徳島県労働者福祉協議会、公益財団法人徳島県勤労者福祉ネットワーク、一般社団法人徳島県労働福祉会館の三法人が、それぞれ設立40年、20年、45年の節目を迎えたことを記念し、「わーくウェル感謝と交流の集い」が執り行われ、関係者127名が出席しました。



第一部の記念式典では、三法人を代表して労福協の川越敏良会長が、それぞれの活動を振り返り関係者への感謝の意を述べるとともに、労働者福祉事業の拡充に向けた新たな10年への決意を示しました。



続いて、来賓の飯泉嘉門徳島県知事、花井圭子中央労協事務局長より、労働者福祉推進における三法人の貢献を称え、50周年、30周年に向けたさらなる奮闘を期待する旨の祝辞を賜りました。

記念講演では、「超高齢化社会を乗り切れ！移動スーパーとくし丸の挑戦」と題し、株式会社Tサポートの村上稔代表取締役が、全国的にも注目されている買い物難民対策事業について、現場の実態や自身の実践から見てきたローカル経済のビジョンを熱く



語りました。



第二部の感謝と交流の集いは、勤労者福祉ネットワークの久積育郎理事長の乾杯のあいさつで幕を開けました。会場には出席者の交流を深める笑顔や語らう声があふれ、日本舞踊やオカリナ演奏、合唱などの余興が宴に花を添えました。

結びに、労働福祉会館の藤原学理事長がお礼のあいさつを述べ、盛会のうちに式典の幕を閉じました。

「労福協NEWS」は、連合、労金、全労済、勤労者福祉ネットワーク、労館、労福協の6団体による「共同デスク編集委員会」を持ち発行しています。

労 福 協

第6回(通算44回)定時会員総会開催



6月17日、徳島県労働福祉会館において徳島県労福協第6回(通算44回)定時会員総会が、理事・会員等30名の出席のもと開催された。

河村副会長の開会挨拶、総会成立宣言に続き、総会議長には川西貞之さん(連合徳島)を選出し、主催者を代表して川越敏良会長が挨拶を述べた。

続いて来賓の挨拶に移り、飯泉嘉門徳島県知事の代理として桑村真由美商工労働観光部 労働雇用戦略課副課長より祝辞をいただいた。



その後議案審議に入り、第1号議案「2015年度事業報告及び2015年度収支決算について」、第2号議案「2016年度事業計画及び2016年度収支予算について」、第3号議案「監事の退任及び選任について」が満場一致で可決承認された。

最後に議長が退任挨拶を述べた後、河村副会長が締めくくり閉会となった。

具体的活動の取り組み分野

1. 公益事業

- ①調査研究事業(労働者福祉に関する調査研究)
- ②広報事業(ホームページ更改、共同デスク)
- ③地域ライフサポートセンター支援事業
- ④労働者福祉推進事業

(県民と働く者のとくしまフェスタ、労働者福祉メーデー、労働者福祉推進アドバイザー養成講座、労働者福祉推進委員会、各種セミナー・研修会の開催)

- ⑤NPO・ボランティア支援事業

(労働安全衛生管理者養成講座、福祉ボランティア、国際交流・貢献ボランティア、救援ボランティア)

- ⑥次世代育成支援のための職場環境整備事業
- ⑦徳島市労働者福祉対策事業
- ⑧定住外国人の就労・社会参加促進事業(新規)

- ⑨高齢者等の福祉の増進事業(福祉何でも相談ダイヤル)
- ⑩若年者早期離職対策事業(新規)
- ⑪地域若者サポートステーション事業
- ⑫若年者等ケアサポート充実事業
- ⑬若年者すだち(巣立ち)支援事業
- ⑭生活困窮者自立支援事業
- ⑮鳴門市被保護者就労支援事業
- ⑯生活・就労自立支援基金事業
(生活・就労自立支援基金運営委員会)
- ⑰職業能力開発講座事業(ジョブカレッジとくしま)
- ⑱就労支援相談事業
(ジョブとくしま無料職業紹介所、仕事なんでも相談室)

2. 収益事業

- ①介護事業

(介護保険の介護予防を含む居宅介護支援・訪問介護および障がい者総合福祉法の居宅介護・同行援護)

3. その他事業

<労福協独自事業>

- ①国際交流事業
- ②中期ビジョン推進事業
- ③政策制度改善事業
- ④相談支援事業

<連携事業>

- ⑤賀川豊彦関連事業
- ⑥国際交流支援事業
- ⑦反貧困・県民生活支援事業
- ⑧環境改善運動事業

4. 管理事業

- ①法人管理事業

(会員総会・理事会・企画委員会・事業委員会・庶務財務)

- ②コンプライアンス推進事業(コンプライアンス推進室)

〈2016年度 役員名簿〉

役 職 名	氏 名	所 属
会 長	川 越 敏 良	全 労 済 徳 島 県 本 部
副 会 長	河 村 和 男	四 国 労 働 金 庫
	森 本 佳 広	日本労働組合総連合会徳島県連合会
専 務 理 事	林 善 章	公益社団法人徳島県労働者福祉協議会
理 事	久 積 育 郎	公益財団法人徳島県労働者福祉ネットワーク
	福 本 純	一般社団法人徳島県労働福祉会館
	山 藤 正 義	徳 島 県 退 職 者 連 合
	尾 方 巧	全 徳 島 建 設 労 働 組 合
	梶 原 樹	徳 島 県 生 活 協 同 組 合 連 合 会
	国 見 聖	徳島県民間産業労働組合連合会
監 事	辻 博 史	一般社団法人徳島県就職支援機構
	奥 田 浩 次	四 国 労 働 金 庫
	藤 原 茂	税理士法人ティグレパートナーズ
	川 原 佳 子	公益財団法人徳島県労働者福祉ネットワーク

【退任役員】

監事 竹内 泰章(四国労働金庫)

【新任役員】

監事 奥田 浩次(四国労働金庫)

連 合

第87回メーデー



第87回メーデーが5月1日(日)、県下5会場で盛大に開催され、約2,000人が参加。各会場とも雇用や賃金など労働環境改善を訴えるとともに、熊本県を中心とする九州地震支援カンパ活動を会場で行うなど、連帯の輪も広げた。

徳島市新町川公園で開催された徳島中央メーデーは、各構成組織、福祉事業団体から約1,500人が参加。主催者を代表して森本実行委員長が、「4月14日以降熊本県で発生した巨大地震は継続的かつ範囲に甚大な損害を与えた。一連の地震災害で尊い命を失われた方々のご冥福を心よりお祈りするとともに、被害に遭われた方々、避難を余儀なくされた方々にお見舞いを申し上げる。2016春季生活闘争を通じたすべての働く者の『底上げ・底支え』『格差是正』の

実現を図る。私たちは『クラシノソコアゲ応援団！2016 RENG Oキャンペーン』を通じて、一人ひとりが、職場・家庭・地域で理解と共感を呼び起こす取り組みをより一層展開し、社会的うねりを巻き起こしていく。」と力強いあいさつをした。

続いて、①2016中小春闘未解決組合を支援する特別決議、②良質な公共サービスの確立を求める特別決議の2本が提案され、全体の拍手で採択された後、島事務局長から「非正規労働者や未組織労働者すべての働く者との手を携え“働く人が報われる社会”“一人ひとりが主役の社会”をつくろう！」とのメーデー宣言が全体の拍手で採択された。

その後、プラカード審査発表が行われ、国見副実行委員長からメーデー大賞に全農林徳島分会、優秀賞にUAゼンセン徳島県支部、努力賞に農協労連市農協労組に賞品が贈られた。

最後に、松本連合徳島副会長の閉会あいさつ、森本実行委員長の団結ガンバロー三唱があり、中央メーデーを終了した。なお、集会終了後、デモ行進が行われた。



熊本県を中心とする九州地震 連合災害救援ボランティア活動報告

国民運動局長 吉 野 泰 甲

5月4日(水)から7日(土)まで、連合災害救援ボランティア活動(第1陣)の報告をする。

JR連合JR九州労組の事務所に九州・中国・近畿・四国のブロックから19名が集合した。高島連合福岡会長の激励の挨拶をいただき、行動の説明、その後、バスで熊本県山鹿市に設置された連合災害救援ボランティアベースキャンプに移動した。

到着後、車での参加者も加わり第1陣総勢29名の結団式を行った。上田連合熊本会長から現地の被害報告を受け、須田連合本部総合労働局長から当面の行動内容、1日の日程とベースキャンプでの注意事項の説明があった。あわせて班編成、1班5名で計6班が発表された。私は第1班として大分・滋賀・奈良、香川と活動した。

バスで熊本市内に移動、到着後、社会福祉協議会スタッフから作業に当たっての注意事項説明があった。

初日の活動は、壊れた家具等の運び出し・屋内の片付け・屋外に飛散しがれきの片付けを行った。あまりにもがれき量が多く、1日の活動では終了出来ないことから2班の応援を受け

たが1カ所しか活動ができなかった。

二日目は、前夜から雨が降り続いてしたが、現地に到着すると曇りとなり予定どおり活動を行った。午前の活動は、5階から壊れた家具等の運び出し・屋内の片付け。午後の活動は、壊れた家具等の運び出し・屋内の片付け・屋外に飛散しがれきの片付けを行った。

最終日前夜に交流会が行われ、反省点や今後の活動にむけての意見交換がなされ、参加者と有意義な交流ができた。

最終日、ベースキャンプ前にて第1陣の解散式を行い上田連合熊本会長からお礼の挨拶があり連合熊本の仲間に見送られ、バスで博多駅に向かい解散となった。

今回、災害救援ボランティア活動で経験したことを、いつ・どこで発生するかわからない災害に対する今後の災害救援活動に活かしていきたいと思う。



ろうきん

四国ろうきん 休日ローン相談会

実施日：2016年4月～2016年9月末まで

※2016年4月1日現在



【ローンセンター営業日】

徳島ローンセンター	【通常営業】 「平日」10:00～18:00 ※《定休日》水曜日・祝日（土曜日・日曜日の祝日は営業しています）	【土曜日】 10:00～17:00	【日曜日】 10:00～17:00
徳島北ローンセンター (徳島北支店併設)	【通常営業】 「平日」9:00～17:00 ※《定休日》土曜日・祝日（日曜日が祝日の場合は営業しています）	【土曜日】 休業日	【日曜日】 10:00～17:00
徳島支店	【通常営業】 「平日」9:00～17:00 ※《定休日》土曜日・祝日（日曜日が祝日の場合は営業しています）	【土曜日】 休業日	【日曜日】 10:00～17:00

【各支店の休日ローン相談会】

徳島北支店	「毎週」日曜日開催10:00～17:00	【平日のローン相談】 17:00まで窓口相談
鴨島支店	「第1・3」日曜日開催10:00～17:00	平日15:00までの窓口をご利用ください
阿南支店	休日相談会は未開催	毎週水曜日19:00まで窓口相談
池田支店	休日相談会は未開催	平日15:00までの窓口をご利用ください

ろうきんは、はたらく人のための金融機関です。

ろうきんは、日本でただひとつ、はたらく仲間がつくった、非営利の勤労者福祉金融機関です。

ろうきんは、健全経営に徹し、利益は会員・勤労者や社会に還元します。

ろうきんは、はたらく仲間の人生設計と夢を実現する生活応援バンクです。

ろうきんは、はたらく仲間の笑顔に使われる、お金の流れ「グッドマネー」をつくります。



徳島地区
営業店一覧

- 徳島ローンセンター TEL.088-634-1000 徳島市中島田町1丁目15-1
- 徳島北ローンセンター TEL.088-698-1112 松野郡北島町中町字東園10-5
- 徳島支店 TEL.088-623-1112 ●池田支店 TEL.0883-72-0399 徳島市昭和町3丁目35-1 三好郡池田町ササガ7012-2
- 徳島北支店 TEL.088-698-1111 ●阿南支店 TEL.0884-22-2132 松野郡北島町中町字東園10-5 阿南市富岡町ノノ町71-1
- 鴨島支店 TEL.0883-24-3113 吉野川市鴨島町鴨島542-1

くわしくは、お近くのろうきんへ
お問い合わせください。

「まじがら」15周年記念から

ずっと続く

四国ろうきん
http://www.shikoku-rokin.or.jp
TEL 2016-001

全 労 済

自賠責共済は全労済で!!

自動車損害賠償責任共済

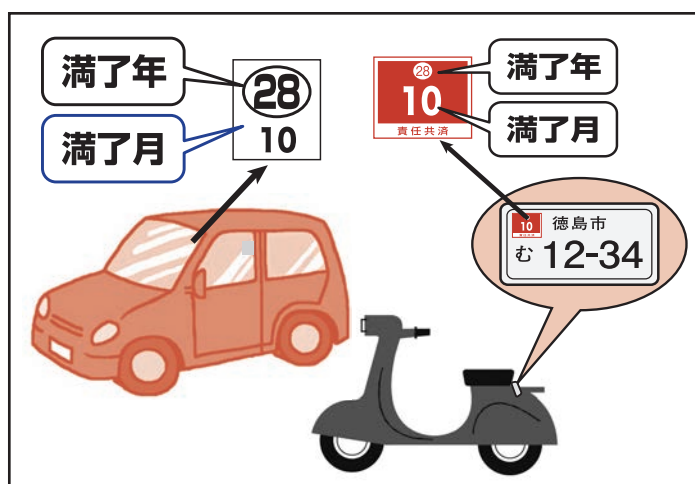
全国労働者共済生活協同組合連合会

あなたのバイク、自賠責の期限は大丈夫ですか？

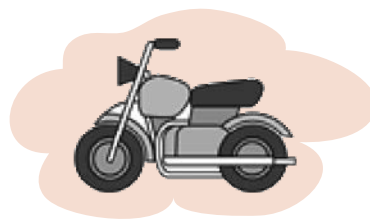
自賠責共済（保険）への加入は、法律（自動車損害賠償保障法）によって義務づけられています。全労済では、自賠責共済の加入の受付をしていますので、自動車や原付・二輪をお持ちの方は、車検前、あるいは自賠責共済（保険）満了前に、全労済で自賠責共済に加入いただけます。

この機会に、是非ご検討ください。

検査標章・ステッカーでご確認ください!!

自賠責の期限切れで運行した場合
法律により罰せられます。

自賠責共済は、必ず加入しなければならない、法律で義務付けられた強制保険です。



自賠責共済（保険）は公的制度であるため、掛金や制度はどの団体・保険会社でも同一です！

万一の自然災害に備えて安心！住まいる共済

2016年4月に発生した熊本地震により、全労済の住まいる共済に加入いただいている、主に九州在住の組合員の皆さまから、2万700件を超える住宅被害の受付がありました。（2016年7月8日現在）

熊本県を中心とする被害が発生した地域に、全労済の各都道府県の職員を動員し、被災された組合員の皆さまに、一日も早い共済金のお支払いができるよう、迅速かつ丁寧に現場調査等の対応を行っています。

「全労済の住まいる共済」は、新火災共済と新自然災害共済を合わせた呼び名です。

全労済の
住まいる共済

新火災共済・新自然災害共済
風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

勤労者福祉ネットワーク

◆とくしまマリッジサポートセンター準備室 開設

勤労者福祉ネットワークは、この度、少子化対策事業のひとつとして、新たな結婚支援事業を徳島県より委託を受けました。

より多くの出逢いのきっかけの場を提供できる総合的なサービス拠点としての「とくしまマリッジサポートセンター」です。

4月18日「準備室」を開設し、7月31日オープンに向けて準備を進めています。

この事業は「1対1のお見合い事業(マッチング)」、「応援企業・団体による婚活イベント事業(イベント)」、「協賛企業・団体同士の婚活支援事業」などを、当センターがサポーター(阿波の縁むすびサポーター)とともに、様々な支援を行います。

阿波の縁むすびサポーターが独身男女に寄り添いながら行うサポートとともに、セキュリティのしっかりしたシステムは、より安心・安全な出逢いの場を提供します。

また、「親御さんを対象とした相談会」や、「独身男女対象のライフプランセミナー」等も企画・開催するなど、多彩な事業展開により様々な角度からアプローチし、家庭や職場からの協力体制もバックアップいたします。

皆様も「阿波の縁むすびサポーター」(個人)、「応援企業・団体」(企業や団体)にご登録いただくことで、一緒に独身男女を支援、応援していただきたく存じます。

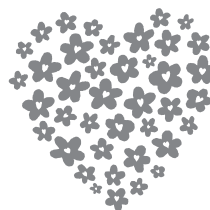
まずは、事前説明会にご参加くださいますようお願い申し上げます。

徳島県はあなたの素敵な出逢いと
幸せな結婚を応援します！



2016年4月18日「準備室」を徳島県庁11階に開設

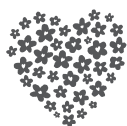
アイの花、
咲かせましょ！



マリッサ
とくしま

「阿波の縁むすびサポーター」 「応援企業・団体」を募集しています！

アイの花、咲かせましょ！



マリッサ
とくしま

2016年
7月31日
OPEN

詳しくは web で！

Q マリッサとくしま 検索



お問い合わせ

ロマンティックゴール と わに
☎088-656-1002
とくしまマリッジサポートセンター
準備室 〒770-8570 徳島県万代町1-1 徳島県庁11階
OPEN 後は「とくぎんトモニプラザ」へ！

とくしまマリッジサポートセンター(マリッサとくしま)は、結婚を希望する独身男女に出逢いの場を提供し、サポートを行うため、公益財団法人徳島県勤労者福祉ネットワークが、徳島県から委託を受けて、結婚支援を行う公的センターです。



公益財団法人 徳島県勤労者福祉ネットワーク

〒770-0942 徳島市昭和町 3-35-1 わーくびあ徳島 4F Tel.088-655-2940 fax.088-611-3323 URL <http://toku-nw.com/> E-mail:nw@toku-nw.com



地域ライフサポートセンターの活動

徳島中央ライフサポートセンター

第7回定期総会を開催しました

＊と き 5月24日(火)18時から

＊ところ 労働福祉会館502号室



5月24日(火)18時から労館502号室にて第7回定期総会を開催した。

元川副会長の開会あいさつの

後、議長には、全労済乾代議員が承認され、総会運営・資格審査委員には四国労金山下代議員、総会書記に中山書記が選出された。

主催者を代表し宮本会長が「ライフサポートセンター設立6年が経過しましたが、労福協をはじめ労働・福祉団体や西部・南部のライフサポートセンターと連携し、地域に根ざした顔の見える幅の広い活動に取り組み、地域住民の生活をサポートする地域福祉の拠点としての役割を果たしていきたい。」とあいさつした。

つづいて、来賓の徳島県商工労働観光部谷口労働雇用戦略課長、連合徳島森本会長、徳島県労働者福祉協議会林専務理事からそれぞれあいさつを頂いた。

青山理事が祝電を披露し、山下資格審査委員より代議員総数32名中出席代議員25名(うち委任状提出者7名)・役員18名中12名の出席があり総会が成立していることを宣言をした。

報告事項に移り、①2015年度活動経過報告②2015年度会計報告を川西事務局長から一括報告、また、③会計監査報告を松本会計監査から報告があり、質疑の後、賛成多数で承認された。

引き続き、議事に入り、第1号議案2016年度活動方針(案)、第2号議案2016年度予算(案)が執行部(川西事務局長)から一括提案され、それぞれ賛成多数で承認された。

次に、第3号議案2016年度徳島中央ライフサポートセンター役員の選出(案)について宮本会長より提案され、満場一致で承認された。

そして、松本副会長が「本日承認頂いた新年度の方針に基づき役員一同新たな決意で活動に取り組

んでまいります。」と閉会あいさつし無事終了した。

～講演会「ネット社会を安全・安心に!!」を開催しました～

＊と き 2016年3月24日(木) 18時から

＊ところ 徳島県労働福祉会館5階 502会議室

＊講師 徳島県消費者情報センター 阿部 千明さん

＊演 題 「ネット社会を安全・安心に!!」

徳島中央ライフサポートセンターでは毎日「暮らしなんでも無料相談」を行っていますが、寄せられる相談の6割余りが「暮らし・生活」に関する相談であり、そのうちの半数が「消費者問題」に関する相談です。

また、スマホやパソコンをお年寄りから小学生まで利用するネット社会である今日、様々な被害が発生しています。市民の皆様が被害に遭わないよう「転ばぬ先の杖」ではありませんが、ネット社会を安全・安心に生活して頂きたいとの思いから当講演会を開催いたしました。



阿部相談員の講演概要は次のとおりです。参考になれば幸いです。

【講演概要】



徳島県消費者情報センターに寄せられた相談は、2015年4月1日～2016年3月22日までに2,854件ありました。その内、ネット関連の相談が733件と25%余を占めています。寄せられる相談を具体的事例として紹介します。

(事例)

スマートフォンで、無料だと思ったアダルトサイトに入り「18歳以上」をタップしたところ、入会金として約10万円の請求画面がでた。慌てて「退会はこちら」をタップすると業者に電話がつながり、「退会には20万円は必要。コンビニでプリペイド型電子マネーを購入し、その番号を教えるように」と言われた。コンビニの店員に「詐欺では?」と制止されたが、振り切って購入し、業者に番号を教えたという相談です。プリペイドカード等のカード番号を相手に教えると購入した金額(価値)を全て相手に渡したのと同じこととなります。後で騙されたと気付いても、取り戻すことは困難です。この様な場合、電話での対応はしない。ワンクリック請求には応じないようにしましょう。等、多くの

事例を参考に具体的に数字を示されながらの講演でした。

講演終了後、受講者の方から「トラブルに巻き込まれた時はどうすれば一番いいですか？」等の質問がありました。疑問に思ったり、変だなと思った時は、電話しない。また、相手から電話があったときは、返事をしないで直ぐに電話を切る。お金の請求があったときは払わない。困ったときまずは、「徳島県消費者情報センター」へ相談する。等のアドバイスがありました。

最後に、川西事務局長から「大変参考になるお話を講演頂きありがとうございました。受講者の皆様も満足いただけたかと思います。「なりすまし」「偽ソフト」等での被害が急増しています。この講演を参考に、被害に遭わないようにネット社会を豊かに、楽しく過ごしてください。」とお礼の言葉を述べ終了しました。

困ったと思ったら、相談機関へ早めに相談しましょう。

徳島県消費者情報センター

【電話番号：088-623-0110】

徳島西部ライフサポートセンター

～第11回西部LSC定期総会を開催～

5月18日(水)18時より大黒屋にて第11回徳島西部ライフサポートセンター定期総会を開催しました。



今治副会長の開会挨拶に始まり、主催者を代表して大西会長より「徳島西部ライフサポートセンターも結成から10年目を迎えました。今後も共助の精神を持ち、生活者の拠り所となれるようにしていきたい」との挨拶がありました。

その後、議事に入り、第1号議案 2015年度経過報告、第2号議案 2015年度決算報告、第3号議案 2015年度会計監査報告が一括報告され、賛成多数で承認されました。続いて、第4号議案 2016年度活動方針(案)、第5号議案 2016年度予算(案)が一括提案され、



それぞれ可決されました。最後に、第6号議案 役員選出の提案がありました。結成当初から役員をしていただいた方を含め

6名の退任となり、2016年度から2年間の任期で新役員20名が承認されました。

そして、秋山副会長の閉会挨拶で無事に終了しました。

徳島南部ライフサポートセンター

第6回徳島南部LSC定期総会を開催



去る5月23日(月)18時から、阿南市文化会館研修室にて「第6回徳島南部ライフサポートセンター定期総会」が開催されました。

山本真史副会長(四国労金阿南支店)の開会あいさつから始まり、続いて松村会長が、「労働4団体が『ライフサポートセンターの設置による勤労者の生活相談や支援のための拠点づくり』について合意・確認した初心に立ち、さらにその枠を超えたネットワークの形成に努め、労働問題のほか、何でも相談、就業支援、福祉サービス、各種生活応援運動、様々な保障の充実など、幅広い取り組みを進めるという任務を再認識しなければなりません。皆様のノウハウやご協力をいただきながら4団体の連携をより一層緊密にすることで多様な活動と地域における安心システムの構築に貢献することを目指していきます。」と力強く訴えました。

すべての人が人間らしく生き、「生きていてよかった」と言える、明るく希望のわく社会づくりのために、少しでも寄与できるように、引き続き「なんでも相談」や健康ウォーク、地域に密着した交流、各種のイベントへの参加やセミナーの開催などを、昨年にも増して充実させ、ライサポ設立時の目的を見失わず、常に活動の基本として、管内労働者の皆さんや関係各位のご理解と連携、そしてご支援をいただきながら活動を進めていきます。

2016年度予算ならびに新役員体制も満場一致で承認され、渡邊一雅副会長(全労済徳島県本部)による閉会あいさつの後、松村会長の「一致協力して『福祉社会の実現』を目指しましょう!」、と「ガンバロー」三唱で、午後7時30分過ぎ総会を終了しました。



わーくぴあ徳島

特定非営利活動法人 壮 生

第8回通常総会を開催

特定非営利活動法人壮生第8回通常総会を5月26日(木)にヒューマンわーくぴあ徳島において32名の会員の皆様のご参加をいただき開催しました。来賓の藤原学徳島県労働福祉会館理事長と林善章徳島県労働者福祉協議会専務理事から祝辞を頂きました。そして、NPO法人Creer様とNPO法人徳島共生塾一步会様からの連帯と激励のメッセージが披露されました。

村田知江美会員を総会議長に選出し、議案審議に移り、第1号議案の平成27年度事業報告・決算報告並びに監査報告、第2号議案の平成28年度事業計画・収支予算(案)、第3号議案の役員改選が



それぞれ全員の賛成で承認されました。最後に「元気なシニアの健康増進と生きがい作りのサポート」、「働き続けたいシニアの人々のサポート」を発展・充実させる事業の更なる推進と「ハートフルゆめ基金」寄付応募事業の推進を参加者全員で確認して終了しました。

今総会で、坂尾直也専務理事、橋本正昭理事、松田勲監事が退任され、元川仁専務理事、佐伯雅子理事、坂尾直也監事が新たに就任されました。

2016年度の役員名簿と事務局体制は以下の通りです。

役員名簿

役職名	氏名
理事長	中村 昌宏
副理事長	前田 すづ子
専務理事	元川 仁
理事	久積 育郎
理事	井上 みち代
理事	村田 知江美
理事	国見 聖
理事	辻 博史
理事	樫原 資訓
理事	佐伯 雅子
監事	清田 敏弘
監事	坂尾 直也

事務局体制

事務局長	辻 博史
事務局次長	清水 由美
事務局	奥山 幸二
事業部	若山 文男
//	栩坂 勝
//	濱口 知成
//	岩田 悦子
//	吉田トシ子

平成28年度の介護福祉士試験は受験資格として 実務者研修の修了が必須となっています！

各種講座の紹介

●介護実務者研修(昼間課程)

平日スクーリング形式で学ぶ訓練コース
※お申し込みお問い合わせは最寄りのハローワークまで

●介護実務者研修(通信課程)

「自宅学習 + 通学講習」だから働きながら
学ぶことができます。

●その他講座

ガイドヘルパー養成講座(全身性)
同行援護養成研修(一般・応用課程)
介護福祉士準備講習

お申込み
お問合せ

☎088-622-0520 ジョブカレッジとくしま
<http://www.tokushima-rofuku.net/job-college/>



ATMの引出し手数料無料。
こんなサービスができるのは、
ろうきんが営利を目的にしていないから。
あなたが預けたお金は、
同じはたらく仲間のために使ってるんだって。

けっこう使える。
ろうきん

あなたと
わかちあう
次の一歩

R ろうきん



住まいの備えは全労済の
住まいる共済で安心。



全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら
全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会

発行 公益社団法人

徳島県労働者福祉協議会

徳島市昭和町3丁目35-1 (わーくびあ徳島 内)
TEL (088) 625-8387・FAX (088) 625-5113
URL <http://www.tokushima-rofuku.net/>
e-mail tokushima@rofuku.net

編集・発行人 川 越 敏 良
印刷者 (有)フォトプリント白石